

平成30年3月吉日

秦地区の皆様

秦小学校長 白川 公一

## 平成29年度秦小（後期）学校評価について（報告）

2月にご協力いただきました、学校評価（保護者・児童・教職員）について報告いたします。全家庭・児童・教職員から、ご意見（評価）をいただきました。

平成29年度を振り返るとともに、平成30年度の秦小教育に向け参考とさせていただきます。今後とも学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

### 1 平成29年度 後期学校評価（保護者）

4=そう思う 3=どちらかと言えそう思う 2=どちらかといえばそう思わない 1=そう思わない 評価は平均点 99/99 100%回答

I 学校経営に関すること		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
学校教育目標・ 学校運営	1 学校は、学校便り・学年便り・HP等を通して、教育方針をわかりやすく伝えている。	3.62	3.57	△	3.53	△
	2 学校は、地域や家庭の要望にこたえている。	3.47	3.41	△	3.30	△
	3 学校は、家庭への連絡を必要に応じて行っている。	3.60	3.51	△	3.51	△
	4 学校行事・授業参観等で保護者が児童の様子を知る機会を多く設けている。	3.71	3.60	△	3.60	△
施設校	1 学校は、児童の安全管理に配慮している。	3.60	3.50	△	3.44	△
	2 校舎内外の美化や掲示物の工夫など学習しやすい環境づくりに努めている。	3.53	3.55	▼	3.46	△
II 子どもに関すること		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
生活面	1 お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。	3.75	3.66	△	3.66	—
	2 誰とも仲良く過ごしている。	3.68	3.55	△	3.54	△
	3 あいさつをしっかりとっている。	3.47	3.42	△	3.32	△
	4 きまりや約束を守って生活している。	3.38	3.34	△	3.27	△
	5 外で遊んだり、運動をしたりしている。	3.46	3.43	△	3.56	▼
学習面	1 授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.31	3.20	△	3.28	△
	2 すずんで宿題や家庭学習をしている。	3.08	2.92	△	3.01	△
	3 自分の考えを素直に言うことができる。	3.11	3.03	△	3.05	△
	4 すずんで読書することができる。	2.85	2.69	△	2.79	△
III 保護者自身に関すること		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
	1 学校から送られてくる配布物は、よく読んでいる。	3.34	3.30	△	3.27	△
	2 授業参観等の学校行事には、すずんで参加するようにしている。	3.59	3.64	▼	3.63	▼
	3 子どもの様子に変化があれば、担任等に知らせるようにしている。	3.45	3.43	△	3.34	△
	4 PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.37	3.47	▼	3.42	▼
	5 学校への意見や要望は、その都度学校に伝えている。	3.27	3.12	△	3.14	△
IV 教職員に関すること		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
	1 悩みや相談事に対して素早い対応をしている。	3.56	3.51	△	3.50	△
	2 子どもや保護者に対して、常に誠実な態度で接してくれる。	3.59	3.60	▼	3.57	△
	3 わかりやすい授業をするために工夫している。	3.55	3.52	△	3.50	△
V 4つの実践・3減運動（お子さんの実態）		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
4つの実践	1 朝ご飯をしっかりと食べる。	3.68	3.72	▼	3.74	▼
	2 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。	3.37	3.35	△	3.36	△
	3 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。	3.27	3.30	▼	3.27	△
	4 友だちをたくさんつくる。	3.64	3.58	△	3.59	△
3減運動	1 テレビの時間を減らします。	2.91	3.03	▼	2.90	△
	2 ゲームの時間を減らします。	3.06	3.24	▼	3.02	△
	3 携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.31	3.35	▼	3.23	△

### 【学校評価の見方】

学校評価は、保護者・児童・教職員を対象に各質問を4段階で回答したものを数値化（各段階×選択者数の合計÷全体数）し、評価指数としました。  
**指数評価 4点満点**  
 指数 3.0 以上…おおむね肯定である  
 指数 3.0 未満…改善の努力を要する

V 4つの実践・3減運動（お子さんの実態）		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
4つの実践	1 朝ご飯をしっかりと食べる。	3.68	3.72	▼	3.74	▼
	2 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。	3.37	3.35	△	3.36	△
	3 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。	3.27	3.30	▼	3.27	△
	4 友だちをたくさんつくる。	3.64	3.58	△	3.59	△
3減運動	1 テレビの時間を減らします。	2.91	3.03	▼	2.90	△
	2 ゲームの時間を減らします。	3.06	3.24	▼	3.02	△
	3 携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.31	3.35	▼	3.23	△
VI 保護者のスマートフォン『4つの実践』『3減運動』（保護者の取組）		後期	前期	前年との比較	昨年同期	比較
4つの実践	1 子どものスマートフォンにはフィルタリングをする。	3.72	3.72	—	3.70	△
	2 午後9時以降は使用しない。	3.07	3.35	▼	3.06	△
	3 食事中や歩行中の「ながら」操作はしない。	3.66	3.30	△	3.52	△
	4 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない。	3.92	3.58	△	3.90	△
3減運動	1 テレビの時間を減らします。	3.41	3.03	△	3.31	△
	2 ゲームの時間を減らします。	3.55	3.24	△	3.43	△
	3 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.27	3.35	▼	3.23	△

### <保護者評価の考察>

後期は、評価の数値を見ると、概ね多くの項目で昨年度や前期より数値が上がっているため、前期の課題に対して努力してきたことが分かります。しかし、後期は、前期に比べ4つの実践と3減運動についての評価が下がってしまいました。特に3減運動については、昨年度から本校の課題として力を入れて取り組んできたところです。スマホやケータイ、テレビなどは、便利な道具ですが、使い方を含め、引き続き本校の課題として取り組んでいきたいと思えます。また、「朝ごはんをしっかりと食べる」が下がってしまいました。保護者の協力なしに実行できないことなので、気持ちよく1日がスタートできるようご協力をお願いします。

授業参観については、2月に低・中・高学年別を実施させていただきました。また、今年度は2日間、学校公開日を設けることができました。今後も、多くの保護者に学校へ足を運んでもらえるよう努力してまいります。PTA活動については、家庭数の減少から1件あたりの負担が増えているとの指摘を毎回いただいております。登校時の見守り場所の見直しも検討しましたが、児童の安全を考えると来年度も現状どおりとなりました。今後は、PTAの活動内容も含め会長さんと相談しながら負担軽減の策を考えて参ります。

次に施設面ですが新体育館が完成し、数年後にはトイレの改修も計画されています。それまでは、尿石の除去等、できる範囲で清潔なトイレを目指しますのでご理解ください。学校評価にご協力ありがとうございました。来年度もよろしくご協力をお願いします。

## 2 平成29年度 学校生活をふりかえって（後期・児童）

<評価基準> 4:思う 3:少し思う 2:少し思わない 1:思わない

I 学校教育目標の具現化										
1 思いやりのある子（だれとでも仲よく、れいぎ正しい子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
思いやりのある子	1 楽しく学校生活を送っている。	94	5	0	0	3.95	3.80	△	3.91	△
	2 だれとでもなかよくしている。	81	17	1	0	3.81	3.74	△	3.78	△
	3 決まりや約束を守って行動している。	71	25	3	0	3.69	3.48	△	3.62	△
	4 きちんとくつをそろえている。	77	18	4	0	3.74	3.57	△	3.73	△
	5 地域の行事や体験活動に進んで参加している。	57	35	6	1	3.49	3.48	△	3.30	△
	6 けじめ（良いことと悪いことの区別）をつけて、行動している。	72	22	4	0	3.66	3.55	△	3.58	△
2 元気な子（最後まで全力で取り組む子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
元気な子	1 友だちや先生、家族や交通当番の人に進んであいさつをしている。	83	14	2	0	3.82	3.82	—	3.78	△
	2 きそく正しい生活に心がけている。	67	29	2	1	3.64	3.64	—	3.66	▼
	3 ルールを守ったり勝敗を素直に認めたりすることができる。	64	32	3	0	3.62	3.53	△	3.69	▼
	4 おしゃべりをしないでそうじに取り組んでいる。	59	35	4	0	3.53	3.29	△	3.36	△
	5 進んで朝マラソンに参加している。	82	15	1	1	3.80	3.83	▼	3.86	▼
	6 外で遊んだり、運動したりしている。	79	18	2	0	3.78	3.77	△	3.80	▼
3 進んで学ぶ子（課題を見つけ進んで学ぶ子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
進んで学ぶ子	1 授業の内容が、よくわかる。	71	27	1	0	3.71	3.53	△	3.72	▼
	2 宿題や家庭学習を忘れずに取り組んでいる。	58	35	6	0	3.53	3.47	△	3.66	▼
	3 よいしで、学習をしている。（くーべた・びん）	49	42	7	1	3.40	3.22	△	3.29	△
	4 最後まで先生や友だちの話をきくことができる。	65	27	7	0	3.59	3.65	▼	3.72	▼
	5 進んで自分の考えを発表することができる。	49	43	5	2	3.40	3.34	△	3.34	△
	6 進んで本を読んでいる。	57	32	9	1	3.46	3.35	△	3.47	▼
II 4つの実践		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
4つの実践	○ 朝ごはんをしっかりと食べて登校している。	83	12	4	0	3.80	3.88	▼	3.95	▼
	○ よばれたら「はい」と元気よく返事ができる。	85	14	0	0	3.86	3.75	△	3.70	△
	○ 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える。	75	22	2	0	3.74	3.62	△	3.70	△
	○ 友だちをたくさんつづっている。	87	9	3	0	3.85	3.80	△	3.87	▼
III 3減運動		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
3減運動	○ テレビを見る時間をへらしている。	62	33	8	1	3.68	3.12	△	3.20	△
	○ ゲームの時間をへらしている。	57	30	10	2	3.43	3.44	▼	3.31	△
	○ 携帯電話やパソコンにふれる時間をへらしている。	71	17	7	4	3.57	3.67	▼	3.61	▼
IV 先生・お家の人について		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期	前期	比較	昨年同期	比較
教職員・保護者	1 いじめや困っていることの相談にのってくれる。	88	8	3	0	3.86	3.68	△	3.95	▼
	2 わかりやすく勉強を教えてくれる。	83	10	6	0	3.78	3.72	△	3.93	▼
	3 あなたの努力やがんばりをほめてくれる。	84	10	4	1	3.79	3.74	△	3.88	▼
	4 悪いことは悪いと、きびしく指導してくれる。	86	11	1	1	3.84	3.79	△	3.91	▼

### <児童評価の考察>

前期より評価は高かったものの、昨年度の評価と比べると、下がってしまった項目も多くありました。「元気な子」の項目は、どれも3.5ポイント以上ですが、取組のマンネリ化が心配です。「進んで学ぶ子」は、前期に比べるとよい評価ですが、昨年度より下がった項目が増えてしまいました。これについては、1時間の授業を大切にするとともに、今年度から取組んでいる「主体的・対話的で深い学び」ができる授業を確立するとともに、「分かる」「できる」授業を目指し努力してまいります。「思いやりのある子」については、どの項目も評価が高くなりました。特に「楽しい学校生活を送っている」は3.95と高評価でした。『いじめはどの子にも、どの学校にも起こり得る』という考えのもと、早期発見早期解決を第一とし、小さいことでも見逃さず素早い対応を心がけてきた成果だと考えています。

これからも、『愛情と情熱にあふれ、努力し続ける教師』を理想の教師像として努力してまいりますのでよろしく願いいたします。

3 平成29年度 後期学校評価(教職員)											
基準 4=そう思う 3=どちらかと言えばそう思う 2=どちらかといえばそう思わない 1=そう思わない											
I 学校教育目標の具現化											
思いやりのある子(だれとでも仲よくし、礼儀正しい子)											
1	<だれとでも仲良くする子(協力)>	4	3	2	1	無答	後期	前期	比較	昨年同	比較
①	縦割り班活動は充実していましたか。	9	2	0	0	1	3.82	3.85	▼	3.92	▼
②	互いに認め合い、思いやりのある行動がとれる子が育成されましたか。	5	6	0	0	1	3.45	3.46	▼	3.17	△
2	<決まりや約束をまもる子(責任)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	秦小スタンダードにより規律ある態度は、育成されましたか。	5	6	0	0	1	3.45	3.38	△	3.17	△
②	くつをそろえる子が育成されましたか。(3つの「あ」を意識して行動する)	4	5	1	0	2	3.30	3.23	△	3.50	▼
3	<感謝の心をもって行動する子(感謝)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	地域との交流や体験活動に取組んでいますか。	8	2	0	0	2	3.80	3.38	△	3.45	△
②	道徳実践力は、育成されましたか。	4	6	0	0	2	3.40	3.00	△	2.91	△
元気な子(最後まで全力で取組む子)											
1	<明るいあいさつや返事のできる子(素直)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	進んであいさつをする子の育成が図られましたか。	5	5	0	0	2	3.50	3.38	△	3.08	△
②	基本的な生活習慣の育成を図るため、日常的に指導を行うことができましたか。	7	3	0	0	2	3.70	3.46	△	3.25	△
2	<正しいことが堂々とする(正義)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	「ルールを守る・勝敗を素直に認める・人のせいにならない力」が育成されましたか。	4	5	1	0	2	3.30	3.00	—	3.08	△
②	無言清掃への意欲を高めることができましたか。	4	5	1	0	2	3.30	2.77	△	2.67	△
3	<めあてをもって最後までがんばる子(全力)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	朝マラソンに積極的に参加する子の育成が図られましたか。	5	5	0	0	2	3.50	3.58	▼	3.33	△
②	思いっきり汗をかく授業の実践に努めましたか。	5	4	1	0	2	3.40	3.55	▼	3.25	△
進んで学ぶ子(課題を見つけ進んで学ぶ子)											
1	<課題を見つけ自ら学ぶ子(自主)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	わかる授業の実践(課題の提示等)による学力向上が図られましたか。	4	6	0	0	2	3.40	3.17	△	3.25	△
②	家庭学習等で学習習慣を育むための工夫改善を進めていますか。	5	4	1	0	2	3.40	3.42	▼	3.58	△
2	<人の話を静かに聴く子(清聴)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	良い姿勢で話を聴く子の育成を図ることができましたか。	3	6	1	0	2	3.20	3.00	△	3.00	△
②	教室経営(掲示・座席・整理整頓・係活動など)の向上が図られましたか。	3	6	1	0	2	3.20	3.17	△	3.17	△
3	<集中して学習に取組む子(集中)>	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	朝自習は、計画的に実施することができていますか。	5	4	1	0	2	3.40	3.36	△	3.55	▼
②	読書活動を推進していますか。	3	6	1	0	2	3.20	3.17	△	3.18	△

II 4つの実践・3減運動											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	朝ごはんをしっかり食べて登校する児童の育成に努めていますか。	6	4	0	0	2	3.80	3.77	▼	3.67	▼
②	呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする児童の育成に努めていますか。	8	2	0	0	2	3.80	3.46	△	3.58	—
③	「ありがとう」「ごめんない」と言いう児童の育成に努めていますか。	8	2	0	0	2	3.80	3.54	△	3.50	△
④	友だちをたたくる児童の育成に努めていますか。	7	3	0	0	2	3.70	3.54	△	3.58	△
3	減運動	4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較
①	テレビの時間を減らす指導をしていますか。	3	6	1	0	2	3.20	3.08	△	3.17	△
②	ゲームの時間を減らす指導をしていますか。	3	6	1	0	2	3.20	3.00	△	3.25	▼
③	スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らす指導をしていますか。	4	5	1	0	2	3.30	3.08	△	3.08	△
III 教師の姿勢											
1 スピード											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	児童・保護者への対応を迅速に行っていますか。	8	2	0	0	2	3.80	3.77	△	3.83	—
②	報告・連絡・相談により自分の役割を遂行していますか。	7	3	0	0	2	3.70	3.62	△	3.75	△
2 スマイル											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	児童・保護者・地域の方に対して笑顔で誠実な対応を心がけていますか。	7	3	0	0	2	3.70	3.69	△	3.75	▼
②	児童・保護者に対して、時と場合に応じた言葉遣いや毅然とした態度で対応していますか。	5	5	0	0	2	3.50	3.54	▼	3.50	—
3 チャレンジ											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	課題への解決に向けて前向きな発言・提案を行っていますか。	4	6	0	0	2	3.40	3.08	△	3.42	▼
②	指導力及び児童理解のため自己研鑽を行っていますか。	5	5	0	0	2	3.50	3.15	△	3.25	△
IV 学校運営について											
1 運営組織											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	校長は、学校教育目標達成に向けて、リーダーシップを発揮している。	9	0	1	0	2	3.80	3.85	▼	4.00	▼
②	管理職は、職員から信頼される言動を行っている。	5	3	2	0	2	3.30	3.46	▼	3.83	▼
③	子どもや保護者等の課題について、相談できる体制ができている。	7	2	1	0	2	3.60	3.62	▼	4.00	▼
④	職員会議は、計画的、効率的に運営されている。	3	7	0	0	2	3.30	3.00	△	3.50	▼
⑤	学校予算は、計画的、有効的に執行されている。	9	1	0	0	2	3.90	3.46	△	3.83	△
⑥	各主任は、責任をもって自分の役割を行っている。	6	4	0	0	2	3.80	3.62	▼	3.83	—
⑦	各種文書、個人情報、校内規程に基づき、適切に管理・保管されている。	5	5	0	0	2	3.50	3.46	△	3.83	▼
2 研修(資質向上の取組)											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	校内研修は、計画的に実施されている。	6	4	0	0	2	3.60	3.62	▼	3.67	▼
②	研修内容は、指導力の向上、校務の効率化に役立っている。	7	3	0	0	2	3.70	3.46	△	3.50	△
③	研修に意欲的に参加している。	6	4	0	0	2	3.60	3.62	▼	3.58	—
④	4校一貫教育の推進に向け努力している。	5	5	0	0	2	3.50	3.31	△	3.58	▼
3 情報提供											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	学校教育目標について、児童・保護者・地域に対して説明を行っている。	7	3	0	0	2	3.70	3.69	△	3.75	▼
②	各種お便りやHP等により、教育活動の様子や成果、課題等について情報提供している。	9	1	0	0	2	3.90	3.92	▼	3.92	▼
4 保護者・地域住民との連携											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	5	5	0	0	2	3.50	3.38	△	3.67	—
②	保護者の声を聞く機会を多くする工夫をしている。	4	6	0	0	2	3.40	3.54	▼	3.75	▼
③	地域の自然や文化財、伝統行事などを教育活動に活用している。	6	4	0	0	2	3.60	3.54	△	3.50	△
5 教育環境の整備											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	教室は整理整頓され、落ち着いて学習できるようになっている。	4	6	0	0	2	3.40	3.38	△	3.33	△
②	特別教室は、その教科の学習にふさわしい教材教具、掲示物が整備されている。	6	4	0	0	2	3.60	3.38	△	3.33	△
③	職員室は、執務しやすく整った状態に整備されている。	4	5	1	0	2	3.30	3.31	▼	3.67	▼
④	余剰教室は、有効に活用されている。	6	4	0	0	2	3.60	3.38	△	3.25	△
⑤	図書館は、図書が充実し利用しやすいように整備されている。	7	3	0	0	2	3.70	3.62	△	3.75	▼
6 保健・安全教育											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	児童のけがや病気の状況を把握し、保護者との連絡を密にし、適切な対応に心がけている。	8	2	0	0	2	3.80	3.77	△	3.83	▼
②	清潔で楽しい給食の時間となるよう工夫している。	7	3	0	0	2	3.70	3.58	△	3.42	△
③	日常・定例の安全点検を実施し、危険箇所の発見と対応と予防に努めている。	7	3	0	0	2	3.70	3.62	△	3.58	△
V 生徒指導											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	毎日、児童の出欠状況を把握し、欠席(遅刻・早退)児童への対応を行っている。	8	2	0	0	2	3.80	3.85	▼	3.91	▼
②	児童の人間関係を把握し、いじめなどの問題行動の未然防止と早期発見に努めている。	9	1	0	0	2	3.90	3.69	△	3.91	▼
③	児童一人一人のよさを引き出し、発揮できる機会を工夫している。	5	5	0	0	2	3.50	3.54	▼	3.36	△
④	課題に対して、一人で抱え込むことなく組織で対応している。	7	3	0	0	2	3.70	3.85	▼	3.91	▼
VI 特別支援教育											
4	3	2	1	無答	評価	前期	比較	昨年同	比較		
①	特別支援学級と通常の学級の児童との交流及び共同学習を計画的に行っている。	5	5	0	0	2	3.50	3.50	—	3.40	△
②	特別支援教育のための校内委員会が機能している。	5	5	0	0	2	3.50	3.33	△	3.20	△
③	課題を抱える児童については、個別の支援計画が作成され、指導の記録が累積されている。	6	4	0	0	2	3.80	3.42	△	3.60	—

### <教職員評価の考察>

本校では、『4つの実践』と『3減運動』を教育の基盤とし、今年度の経営理念に【荻野吟子女史の不屈の精神を受継ぐ学校】を掲げ、児童と教職員が一丸となって『キラリ秦っ子』を合言葉として、日々の実践に取り組んできました。

後期の教職員の評価は、前期や昨年度と比べ、教育目標「思いやりのある子」「元気な子」「進んで学ぶ子」については、概ね高くなりました。今年度は、返事や挨拶について繰り返し指導してきました。また、6年生が、返事や挨拶を率先して行うなど、日常生活において、手本となるよう意識して行動してくれたことが高い評価につながったと考えています。今後は、学校内だけでなく、学校外でも手本となって活躍することを期待しています。縦割り活動と朝マラソンについては、児童の評価とも同じですが、マンネリ化しているところもあるので、方法を含め考えていかなければならない事項です。

4つの実践と3減運動は、教育の基盤であり力を注いでいる項目なので、4.00ポイントになるよう高評価のものは継続し、下がった項目については、検証して成果が出るよう努力してまいります。特に3減運動では、HQCシートを積極的に活用し成果の上昇が家庭でも多かったようです。

次に、学校運営ですが、前期だけでなく昨年度と比べても、低い評価となりました。校長を中心として、先生方が安心して授業や学級経営に集中できるよう、また児童と関わる時間が十分確保できるよう計画を見直し、よりよい学校運営ができるよう努めてまいります。校内研修では、教師の指導力を確実に向上できるよう、来年度も引き続き算数の指導法に力を入れて進めてまいります。さらに、生徒指導では、子どもたちを徹底的に『かまう』とともに『いじめは絶対許さない』という姿勢で対応します。

秦小学校のよい伝統が、6年生から5年生へ引継がれていくなど、よい流れが皆さんの力でできてきました。私たち教職員も一丸となって「熊谷一の学校」を目指し指導力の向上に努めてまいります。今後とも、保護者・地域の皆様のご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。



**幡羅高等小学校 「家庭心得」**

教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の  
教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。